R6. 2

防犯一口広報

○　令和６年１月末の一宮警察署管内の刑法犯認知件数は 190 件で、前年同期比で 28 件の増加となっています。

○　１月 21 日午後６時頃、木曽川町地内において路上強盗事件が連続発生しました。（統計値にはまだ反映されていません）犯人はいずれも４人組の男で、凶器を用いて通行人男性を襲い、金品を強取しています。できるだけ明るく、人通りの多い道を歩くようにし、スマートフォンの使用やイヤホンを聴きながら等の「ながら歩き」をやめ、周囲に注意を払いましょう。また、防犯ブザーをいつでも使える状態にして携行しましょう。

○　部品ねらいが８件発生し、いずれも車のナンバープレートが窃取されています。盗難車に装着される等、二次的犯罪に悪用されることから、ナンバープレート盗難防止ネジを活用して被害を防止しましょう。

○　１月中は、組織窃盗グループの犯行とみられる空き巣被害が多発しました。防犯カメラの設置やセンサーライトの活用等、複数の防犯対策を組み合わせるとともに、ＳＮＳで個人情報や行動予定に関する情報を発信しないようにしましょう。

○　特殊詐欺の被害件数は、１月末時点で８件（前年同期比＋７件）と多発しており、オレオレ詐欺や還付金詐欺といった以前からある手口での被害が目立っています。

　自宅固定電話を留守番電話設定にするとともに、特殊詐欺対策装置を活用する等、犯人と話さない対策を取りましょう。

交通安全一口広報

○　令和６年１月末の一宮市内の交通事故死傷者数は 141 名で、前年より 13 人減少しています。また、市内では交通死亡事故の発生はありませんでしたが、愛知県下では１月末時点で 10 件（前年同期比＋４件）と多発しており、そのうち２件は市内在住の方が関係しています。

○　市内では横断中の事故と二輪車による事故が増加しています。歩行者は「乱横断」をせず、二輪車は他の車両運転手から発見されにくいといった特性に配意して運転することが重要です。

○　法改正により、自転車乗車時のヘルメット着用が全年齢で努力義務化となってまもなく１年となりますが、着用率は未だ低水準にあります。昨年、市内ではヘルメットの着用の有無によって被害の程度が大きく変わる事故が相次いで発生しました。自身の命を守るためにも、自転車乗車時はヘルメットを着用しましょう。